**２０１7年（平成２9年度）複数年サイクル点検評価レポート【施策評価】**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分野名 | **Ⅱ-2　資源循環型社会の構築** | 施策No. | **13** | 施策名 | **廃棄物排出量の削減** |

|  |  |
| --- | --- |
| **目的、内容** | リデュースとリユースの推進により使用済みとなるものの発生量を削減することで、廃棄物排出量を削減する。2020年度目標：一般廃棄物の最終処分量をさらに削減する（32万トン以下）産業廃棄物の最終処分量をさらに削減する（37万トン以下）大阪府循環型社会推進計画の2020年度目標：一般廃棄物排出量278万トン、産業廃棄物排出量1,534万トン |
| **副次的効果、外部効果等** | ①資源効率性の向上による、環境への負荷の低減。②焼却処理量の削減により、温室効果ガス排出量、ダイオキシン類排出量の削減に資する。大阪府地球温暖化対策実行計画（H27年3月策定、2020年度まで）において一般廃棄物の廃プラスチックの焼却量（2020年度２１万トン）を対策指標として掲げている。 |
| **関係法令、行政計画等** | 循環型社会形成推進基本法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、資源有効利用促進法、各個別リサイクル法、大阪府循環型社会形成推進条例大阪府循環型社会推進計画（H28年6月策定、H32年度まで） |
| **国等の政策、社会情勢等** | 2013年5月、国は「第3次循環型社会形成推進基本計画」を策定。2R（リデュース・リユース）の取組がより進む社会経済システムの構築等を掲げる。 |
| **（参考）****「講じた施策」に記載した施策事業コスト** | 2014年度（決算額）（千円） | 2015年度（決算額）（千円） | 2016年度（決算見込額）（千円） |
| 0 | 0 | 0 |
| ※各年度で「講じた施策」への掲載事業が異なることから、新規事業の有無等に関わらず、年度間でコストの増減がある。 |
| **取組指標及び実績**（施策効果の定量評価） |  | 名称 | 把握方法 | 実績 |
| ① | 一般廃棄物の排出量 | 毎年度の一般廃棄物処理実態調査により把握。 | 2013年度330万トン（府民1人あたり1,018g/日）2014年度318万トン（府民1人あたり983g/日）2015年度315万トン（府民1人あたり970g/日） |
| ② | 産業廃棄物の排出量 | 産業廃棄物処理実態調査により把握。直近は2010年度（概ね5年ごとに実施）。 | 2010年度1,450万トン、2014年度1,518万トン |
| ③ | 産業廃棄物の最終処分量 | 同上 | 2010年度47万トン、2014年度38万トン |
|  |
| **工程表の進捗状況** | 工程名 | 進捗状況※ | 主な事業の名称 | 事業の実施状況 |
| [生産流通] | 再生原料・間伐材等の利用促進 |  |  |  |
|  |  | 生産工程における廃棄物発生原単位の抑制（多量排出者制度の活用） | ☆☆ | 多量排出事業者制度の推進 | 多量排出事業者の廃棄物処理計画、実施状況報告書の提出を指導。排出抑制の取組みを計画し、実績を公開。府所管域計画策定事業者数（工場･事業場）：のべ186事業所（2016年度） |
|  |  | 建設工事における廃棄物発生抑制（多量排出者制度の活用） | ☆☆ | 多量排出事業者制度の推進 | 同上府所管域計画策定事業者数：延べ141事業者（2016年度） |
|  |  | 流通段階での排出削減（エコショップ制度の普及） | ☆☆ | 府内市町村の「エコショップ制度」の周知啓発 | 各市町村事業として取組している制度をホームページで周知 |
|  |  | レジ袋の削減（市町村と事業者との協定締結の促進） | △ | 循環型社会推進計画の推進 | 毎年10月の「３Ｒ推進月間」に、「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施し、キャンペーン参加店舗では、レジ袋削減、簡易包装の推奨などの取組を実施 |
| [生産流通] | 製造業者による取組の促進（製品の長寿命化、修理体制の整備、部品再利用等についての製造事業者への働きかけ） | △ | 循環型社会推進計画の推進 | 「おおさかリサイクル情報」のホームページで、府民、事業者、行政がリサイクルの情報を共有して取組めるように、リサイクルに関する情報や行政の取組みなどを紹介 |
| [消費] | 3Rの徹底 |  |  |  |
|  |  | レジ袋の削減（環境にやさしい買い物キャンペーン等の実施） | ☆☆ | 環境にやさしい買い物キャンペーン | 毎年１０月の「３Ｒ推進月間」に、レジ袋削減、簡易包装を推進する「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施。2016年度4,320店舗参加。 |
|  |  | 中古住宅流通・リフォーム市場の拡大 | ☆☆ | 大阪府住宅リフォームマイスター制度 | 住宅建築関係団体等との協働で、住宅リフォームに関するアドバイスや、一定の基準を満たす住宅リフォーム関係事業者の情報提供などを実施 |
|  | ※進捗状況：☆☆☆計画以上の進捗／☆☆計画どおり／☆計画以下の進捗／△計画とは異なる事業内容で進捗 |
| **評価** |  | 評価 | 理由等 |
| 施策目的の達成状況 | 一般廃棄物については計画以下の進捗産業廃棄物については順調に進捗している | 取組指標①は改善しているが、大阪府循環型社会推進計画の目標には至っていない。取組指標③の最新の実績は、その前の実績値と比較して大きく改善している。 |
| 事業・工程の進捗状況 | 概ね想定どおりの進捗だが、一部は計画とは異なる事業内容で進捗 |  |
| **計画見直し又は改善事項** |  | 見直し・改善点の有無 | 見直し・改善点の内容等 |
| 目標 | 無 |  |
| 施策の方向・主な施策 | 有 | 「資源循環型社会の構築」分野以外である食品流通段階での取組み、食品としての有効活用などの食品ロス削減対策について、環境総合計画への位置付けを今後検討 |
| 工程表 | 有 |
| その他の改善事項 | 無 |  |
| **関係課室** | 循環型社会推進室、環境管理室、住宅まちづくり部、環境農林水産総務課 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **環境総合計画部会委員による点検（所見）** | 点検評価手法の適正さについて | 評価結果について | 計画の見直し又は改善方針について |
| おおむね妥当と判断いたしますが、「目的、内容」欄に記載の通り、２０２０年度の達成目標として、一般廃棄物の最終処分量を設定しているのであれば、この指標を「取り組み指標」として取り上げるべきではないでしょうか？ | おおむね妥当と判断いたしますが、２０１４年～２０１６年の評価であるにもかかわらず、進捗状況の実績欄で、各年の数値が明示されていない項目があります。可能な限り、定量的な数値を記載いただくように希望します。 | 見直し・改善点として記載されている、「資源循環型社会の構築分野外の食品ロス削減の取組」との表現が不明確でわかりにくいです。わかりやすい表現を希望します。※修正対応済（事務局） |